

農地法第3条の規定による許可申請書

令和△△年△△月△△日

美里町農業委員会会長 様

<譲渡人> 氏名 美里太郎 印

<譲受人> 氏名 松久次郎 印

下記農地(採草放牧地)について { 所有権
賃借権
使用貸借による権利
その他使用収益権 () } を { 設定(期間 年間)
移転 }

したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。(該当する内容に○を付してください。)

記

1 申請者の氏名等

申請者	氏名	年齢	職業	住所
譲渡人	美里太郎	60	無職	美里町大字■■■■〇〇〇番地
譲受人	松久次郎	50	農業	美里町大字■■■■〇〇〇番地

2 許可を受けようとする土地の所在等 (土地の登記事項証明書を添付してください。)

所在・地番	地目		面積(m ²)	対価、賃料等の額 (円) 〔10a当たりの額〕	所有者の氏名又は名称 〔現所有者が登記簿と異なる場合〕	所有権以外の使用収益権が設定されている場合	
	登記簿	現況				権利の種類、内容	権利者の氏名又は名称
美里町■■■■字■■■■ 〇〇〇番	畑	畑	1,000	[1,000,000 円/10a]	美里太郎		

3 権利を設定し、又は移転しようとする事由

譲渡人	相続で譲り受けたが、耕作できないため
譲受人	露地野菜(ブロッコリー)の生産向上を図る

4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

権利設定・移転日	令和 ○年 ○月 ○日
権利設定期間	令和 ○年 ○月 ○日 ~ 令和 ○年 ○月 ○日

5 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

		農地面積 (m ²)	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (m ²)
		自作地	5,000	3,000	2,000	
所有地	貸付地	0				
		所在・地番	地目		面積 (m ²)	状況・理由
			登記簿	現況		
	非耕作地					

		農地面積 (m ²)	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (m ²)
		所有地以外の土地	借入地	1,500		1,500
	貸付地	0				
		所在・地番	地目		面積 (m ²)	状況・理由
			登記簿	現況		
	非耕作地					

6 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑	樹園地	採草放牧地
作付(予定)作物	米、麦	露地野菜		
権利取得後の面積(m ²)	3,000	4,500		

(2) 大農機具又は家畜

数量	種類	トラクター	田植機	コンバイ	軽トラック		
	確保しているもの	所有	1	1	1	1	
リース							
導入予定のもの	所有	1			1		
	リース						
	資金計画	借入金			自己資金		

(記載要領)

- 「大農機具」とは、トラクター、耕うん機、自走式の田植機、コンバイン等です。「家畜」とは、牛、豚、鶏等です。
- 導入予定のものについては、自己資金、金融機関からの借入れ(融資を受けられることが確実なものに限る。)等資金繰りについても記載してください。

(3) 農作業に従事する者

- ① 権利を取得しようとする者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況
農作業暦 25 年、農業技術修学暦 年、その他 ()

② 世帯員等その他常時雇用している労働力(人)	現在: 3人 (農作業経験の状況: 3年1人・20年1人・50年1人)
	増員予定: (農作業経験の状況:)
③ 臨時雇用労働力(年間延人数)	現在: (農作業経験の状況:)
	増員予定: (農作業経験の状況:)

- ④ ①～③の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間

平均距離 0.8 km 時間 3分

- 7 農地法第3条第2項第2号に規定する農業法人の構成員等の状況 (権利を取得しようとする者が農地保有適格化法人である場合のみ、別紙に記載してください。)

- 8 信託契約の内容 (信託の引受けにより権利が取得される場合のみ記載してください。)

- 9 権利を取得しようとする者又はその世帯員等のその行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況 (権利を取得しようとする者が個人である場合のみ記載してください。)

(「世帯員等」とは、住居及び生計を一にする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の2親等内の親族をいいます。)

	氏名	年齢	性別	権利取得者との関係	主たる職業	その行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業の日数及び期間	その者が農作業に常時従事する日数及び期間
世帯員等	松久 次郎	50	男	本人	農業	250 日 月～ 月	280 日 月～ 月
	花子	45	女	妻	〃	250 日 月～ 月	250 日 月～ 月
	翼	22	男	長男	農業兼会社員	250 日 月～ 月	80 日 月～ 月
	聖也	17	男	二男	高校生	日 月～ 月	日 月～ 月
	光子	75	女	母	農業	250 日 月～ 月	200 日 月～ 月
						日 月～ 月	日 月～ 月

- 10 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況 (一般)

- (1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計

(権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積) = 7,500 (㎡)

- (2) 権利取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計

(権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積) = (㎡)

1.1 周辺地域との関係

周辺の農地等に被害が生じないよう耕作します。

(集落営農や経営体への集積等の取組への支障、農薬の使用法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載してください。支障がある場合許可できません。)